k-匿名性を満たすことで防ぐことができる攻撃モデル・・・レコード特定

データの一部を人工データに置き換える匿名化処理手法・・・摂動

k-匿名化を実現するアルゴリズムにおいてトップダウン・アプローチ・・・ 徐々に集合値データの匿名化汎化レベルを下げていく手法

集合値データの匿名化・・・集合値属性とは、1レコードに複数の値を持つ属性。集合値を準識別子と捉える場合は、そのための匿名化処理が必要。

秘密分散方式の秘密計算・・・データを秘匿したまま処理できる計算方式。１対１でのデータ結合が可能。機密データを乱数に分割（秘密分散）し、秘密分散したまま処理する手法。

2017の情報セキュリティインシデントに関する調査結果において、情報漏洩の一番の原因・・・誤操作

ログ監査による不正アクセス検出の導入・・・技術的脆弱性対策

OWASP Internet of Things Project 2018課題ランキング1位・・・パスワード

各パスワードは単一のPVシステムでのみ使用する。WEPなどの暗号化方式を使用せず、少なくともWPA暗号化もしくはWPA2暗号化を使用する